

総事業費	42 千円
交付金額	21 千円

地域の実情と課題

春日井市においても、新型コロナウイルス感染症の影響により、生活スタイルや働き方が変化したことで、社会との接点がなくなり孤立や孤独で不安を抱える女性や、休業や失業に直面する女性、経済的困窮などにより生理用品が購入できない「生理の貧困」など、様々な困難や課題を抱える女性が増加している。そのため、緊急的に女性の相談窓口を設置し、不安の解消に寄り添った支援を行うとともに、他機関と連携し必要な機関につなげる必要がある。

目的・目標

【目的】不安を抱える女性を支援するため、傾聴のスキルを身に付け主体的に居場所づくりをしたり、女性の多様なニーズに応じたイベントの企画や運営ができる人材を育成する。
【目標】人材育成講座への参加者20人を目標とした。

事業の特徴

女性の居場所をつくるための具体的なスキルを身に付ける連続講座を実施。
身に付けたスキルを活かし、青少年女性センターで開催するイベントにブースを出展し、女性と市がつながる機会をつくる。

連携団体

- ・つながりサポート相談事業に、子育てに関する相談が多く寄せられていたことから、子育て世代に働きかけられる知識を得られるようにした。
- ・他の子育て支援施設と連携し、その知見を活かした講座を開催することにより、女性の支援者として活躍する人材を育成した。
- ・愛知県にチラシの設置を依頼し、周知広報に協力を仰ぐとともに、事業成果の報告を行い、課題を共有した。

事業の効果

- ・講座への参加者は目標を下回ったが、講座で得た知識とイベント出展での経験を踏まえ、着実に実施していく土台を整えることができた。

今後の課題

- ・講座受講生の継続的なスキルアップが必要である。
- ・自主的な活動を続けられるような仕組み作りが必要である。

事業の概要

○女性のつながりサポート人材育成事業

不安を抱える女性を支援するため、傾聴のスキルを身に付け主体的に居場所づくりをしたり、子連れで来館した女性の多様なニーズに応じたイベントの企画や運営ができる人材を育成する。

【開催講座名】ボランティア養成講座

【日時】令和5年2月2日、2月16日、3月9日 午後1時30分から午後3時30分まで

【参加人数】申込5人、延べ受講者12人

【内容】女性の居場所づくりができるよう、同伴した子どもに対して絵本の読み聞かせ、パネルシアター、体操、手遊びなどを学ぶ。

【今後の活動】月1回のペースで女性の居場所を提供する。

